



# ぴーちく ぱーちく



〒569-0082

大阪府高槻市明野町 10-15 ぷりんせす明野 1F

2015.12.25 発行

TEL : 072-672-1294

Mail : wffcj830@yahoo.co.jp

第56号

編集・発行 NPO法人自立支援センターたかつき

## ことし 今年も……… **レッツ!クリスマスパーティ!!!**



じりつしえんせんたー くりすますぱーてい  
12/19自立支援センターたかつきにてクリスマスパーティ

がおこなわれました。mさんの開会宣言後ジャンケン大会  
開始! 大人も子どももワイワイしながら盛り上がり。箱の中身

はな一だの仲田のリアクションで場をクールダウンしつつ午後から  
のFOS歌謡祭に引けを取らないプログラムは長瀬さんやホームラン  
の常連さんのライブはもちろん一番びっくりしたのはぐずのお二人

……2015年最後に一番びっくりしたかも! ギターの方は去年の  
サムラゴッチさんの親戚かなと思いつつ一番の盛り上がりはやはりピ  
ンゴ大会! 景品があたるたびにどよめきが! なにより皆さんが笑顔だ

ったのが印象的でした。今回のクリスマスパーティで強く思ったのは障害・健常者関係なく  
楽しんで垣根を越えて交流することはとても大切で充実するということ。これからもこう  
いう機会を通してもっと人と交流できたらなと思いました。(なかた)



クリスマス会はたくさんの人たちが来てくれ  
て大盛況でした。ピアカン講座のメンバーさん

や、枚方からの障害者の人たちが来てくれて、初めのじゃ  
んけんゲームで盛り上がり、プレゼント交換はみんなには、  
どんなプレゼントが届いたのかな? 箱の中身は何か? では  
珍しいもの?! が出てきてびっくりしました。

昼からのライブコーナーには三味線の演奏あり、スタッフに  
よる二人の「ぐずぐず」という新しいユニット演奏(「ぐ  
ず」ですよ~by 平松)、長瀬かおりの歌で盛り上がり

「ホームラン」による定例演奏で大大盛り上がりで  
センターの部屋が壊れるほどでした。そして、ピンゴゲームでなかなかピンゴにならなくて  
ドキドキしました。グリル鍋、電気毛玉取り器、麺作り器、は私の前から他の人に逃げてい  
きました。

参加してくれた方々、陰で奮闘してくれたスタッフの人たち、お疲れ様でした。来年もよろ  
しくお願いします。(まー)



わににリアクションするN田

# くりすますさいぎゃらりーこーなー クリスマス祭ギャラリーコーナー



えすのうし むかしか わに  
S能氏が昔飼っていたウニだそうです



なかみ こぶらだが……



きかんげんていゆ にっくと “ぐず” のふたり



ながあち たましい  
長瀬かおりが魂をこめて歌い～



ほーむらんがくうきをあたため～



しゃみ せん しら こころ お こ  
三味線の調べに心を落ち着かせ～



らすとはびんごたいかい おおも あ  
ラストはビンゴ大会で大盛り上がり♪



♪♪  
みんな、きてく  
れてありがとう



らいねん  
来年もきてくださいね～

# きまぐれコラム d( ー ) ちょっとあなた、知ったりあす～？

◆インクルーシブの意味◆ 先月のニュースで、ある県の教育委員が、「障害児の出産を減らしていける方向になったらいい」で発言して問題になったっていうのがありますが、皆さん覚えとりやあす～？障害児の親から、「自分の子供は生まれなければよかったと言われたような気がした。」という意見が出たり、そんな人が教育委員なわけ～？と悲しくなった人も多いでしょう。障がい者団体などから抗議の声があがり、その委員も辞職したそうですが、「これは氷山の一角ではないのか？」という声があったそうです。本当にそうかもしれません。「障害者と健常者の関わりの少なさが問題。もっと一緒に過ごせば・・・」という声もあがったそうです。まったくその通りです。しかも大人になってからとかじゃなく、小さい頃から当たり前前に障害児も健常児も一緒に過ごすことが必要だと思えます。

「あらゆる段階におけるインクルーシブな教育制度」を作るのを国の責務とした障害者権利条約に、日本が批准して2年近く。だけど、なんかおかしい、違う、日本はぜんぜんそうになってない、と感じる。インクルーシブどころか、生まれる段階から否定してる教育委員がいるのですから。

条約に批准したからって自動的に社会が変わるわけないから仕方ない？う～む、違う。そもそも権利条約に書いてる内容＝インクルーシブ教育をやる気あるのかな・・・。そう言えば、権利条約の日本語訳でも政府の訳したのは、インクルーシブ教育を、「障害者を包容する教育」と書いてあったぞな。

「包容」を国語辞典で引いた。「包み込む。広い心で相手を受け入れる」とある。違う・・・、違う。基本的人権としての教育で、権利を規定する条約なのに、「広い心で」障がい者を受け入れる教育、つまり、「いいよ、いいよ、入れてあげるよ～」という受け入れる側が主体の文に変えられてる。。

一方、「インクルーシブ」を調べると、「すべてを含んだ」とある。わかりにくい。こういう時には反対語をみる。インクルーシブの反対は「exclusive(エクスクルーシブ)」＝特定の仲間だけで他人を入れない、排他的、閉鎖的、専用、～を排除した・・・とある。つまり、インクルーシブとは、特定の人の専用だとしな、誰かを排除しない、という意味なのだ。だから、「インクルーシブな教育」は、障がい者だけでなく、すべての人を排除しない教育だよな。「障害者を広い心で受け入れる教育」とは違うね。

逆に、障害児専用だよ、健常児は入れんよ、という支援学校ってインクルーシブじゃあないことになるんやがね。ちょっと～、知ったりあす～？

この違い、じゅうじゅうお気を付けてくださいませ。こういうこと、よく起こるんやがね。日本語にする時、さりげなく権利性をはぎ取って、しら～っと本質的に違うものにする。たぶん訳した人は「日本文化に合わせた変更」とか何とか言うんやがね。ほんでも、もとの言葉の意味と本質的に変わるとるがね。



これはインクルーシブ・・・？

70年前、今の憲法のGHQ案で女性の権利が書かれた条項に、「日本の土壌に合わない。男性と同じ権利を持つのは日本女性には適さない。」と猛反対した政府のお偉いさんがいたそうやけど、今も、女性や障害者を対等な仲間じゃなく、「広い心で」守ってあげる対象や～とか思ってる（つまり本人が否定しようとしまいと差別してる）人が、国の中枢にいてはるわけやね。(ーメ)でも、ここで注意！冒頭の話の教育委員は女性なんやと。。むむむ、環境が差別を生む。他人事やないがね。せやからインクルーシブ教育、インクルーシブな社会環境を作って、誰かを排除するのは「変」やとわかるよーに、ちいちゃい頃から人権感覚を養わなあかんがね。(な)

ふくしてん さんか  
**福祉展に参加したよ～!**

12月5日、福祉展のバザーにフォーラムも  
 出店しました。クリスマスとお正月が近いとい  
 うことで、クリスマス用品(リース、ツリー等)  
 と、お正月の注連縄を主に販売しました。目に



つきやすく立ち止まりやすい場所でした…が、  
 ひととお人通りが少ない感じがしました。それでも、そ  
 こそこ売れたのでよかったです。おも

(みか)

**お知らせ その1**

◎ 12月29日から1月3日まで、事務所はお休みさせていただきます。今年も1年、お世話になりました！来年もよろしくおねがいしますm(\_ \_)m

**お知らせ その2**

◎ マイナンバー制度がはじまったのに伴って、給与明細書などをWEB閲覧できるようにします。ヘルパーさん、スタッフの方々は、今月の郵送物の中にあるお手紙を必ず読んでくださいね！

1月の自立フォーラムの予定

12月26日～1月3日まで、フォーラムはお休みです>>

☆毎週木曜日はクラフトの日!

カワイイ手作り品作り、お気軽に体験しに来て下さい♪

☆セラピードッグも来ています! 13時半～無料です!!

訓練を受けた犬達とゲームをしたり、散歩したり、自然と心と体のリハビリに。

1月15日金曜日開催予定!! ウンちゃんも待ってます。きてネ!

☆「ミカ◎マーケット」お休みです。すみませ～ん×

映画鑑賞は1月19日火曜日です♪

お問い合わせは自立フォーラムまで 072-672-8532